

おきにいり



京都・八瀬の比叡山へ上るケーブルカーの駅から歩いて5分にたまたむ名刹「瑠璃光院」。新緑の春と紅葉の秋に特別公開される。窓いっぱい広がる新緑や紅葉が、書院に置かれた漆塗りの机に反射し、幻想的な景色を醸し出す。拝観料は2,000円。「瑠璃の庭」「臥龍の庭」などが眺められ、写経もできる。瑠璃光院は、075-781-4001（企画・広報室 河原）

見て!見て!うちの〇〇ちゃん

「ミュウちゃん」

拾ってきた時はまだ目も開いていない赤ちゃんで、哺乳瓶でミルクを飲ませて育てました。「ミュウミュウ」鳴いていたのでそう名付けましたが、今でもその鳴き声で誰にでもエサをねだり、危うく何度もやるはめに…。(教務課 山村)



「どちらが本物？」



「箱が大好き」



「メリークリスマス」

あなたの『おきにいり』&『うちの〇〇ちゃん』是非紹介して下さい!



さらにはいろんな情報をfacebookでご紹介しています。
facebook.com/kuskusOIEI

イベント情報

カフェスタンプデー

12/19 (水) 14:00~16:00

大阪国際大学1号館1FのCaffe Giardinoで200円以上ご利用ください。またお客様に『くすっとくらぶ』のスタンプを1つ押印いたします。



滝井高校吹奏楽部

26回目 ニューサウンドコンサート

12/25 (火) PM2:30開場 PM3:00開演

場所: 大阪国際大学 奥田メモリアルホール
 演目: 1部 企画ステージ
 2部 ゲストバンドステージ 守口市立樟風中学校吹奏学部
 3部 シンフォニックステージ

入場無料です。ぜひこの機会に、生徒たちの演奏を聴きにきて下さい!

幼稚園トドラーデー

1/22 (火) 10:00~11:00

ひよこ・ばんだ組さんと一緒にあそぼう



*スケジュールは変更になることもあります。

2018年12月10日発行
 大阪府守口市藤田町6-21-57
 学校法人 大阪国際学園 企画・広報室
 koho@oiu.jp



くすくす

—まなび・くらし・つながり—

2018年12月号

No.70



名前『くすくす』の由来は、「くすくす談笑する様子」と「すくすく育つ」をかけています。

『くすくす』は、みなさまの「くらし」と大阪国際学園の「まなび」をつなげたい、そんな思いを込めたフリーペーパーです。

11月の「つながりニュース」

『たきいふれあいまつり』(幼児保育進学コース行事)実施

11/6 近隣の幼稚園・保育園の園児たちをお招きして、『たきいふれあいまつり』を実施しました。体育館に108人の園児たちが一堂に集まり、文字どおり触れ合って大にぎわいのお祭りでした。「ぬりえ」「絵本よみかせ」「輪投げ」「お店やさんごっこ」など、日頃の学習成果を発揮しました。(滝井高)



「もりかど未来まつり」の運営に学生と教職員が協力

11/8 守口市・門真市子どもたちへ“はたらく車”の乗車体験を主とした職業体験を提供するイベント「もりかど未来まつり」の運営に学生と教職員が協力。高所作業車の乗車体験の支援や、防災ランブくり(本学オリジナルの出展)の紹介で、来場者の防災意識向上に貢献しました。(大学・短大)



第32回奥田メモリアルフェスティバル開催

11/30 「ばんばひろふみスペシャルコンサート&懐かしの歌声フォークソング・フェスティバル」を開催。懐かしい歌の数々を参加者全員で大合唱し、お腹の底から楽しんでいただきました。皆様からたくさんのお賛助も頂戴しました。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。(学園)



大学図書館と食堂・カフェを一般開放しています。

◆ 図書館

【図書館】展示コーナー『寒い冬、読書で心を温かく』

秋に続き冬も読書におすすめの季節です。本の世界に没頭することで、緊張やストレスを解きほぐすリラックス効果が得られることがあるそうです。くつろいで読める小説のほかに、この時期に役立つような「片付け」の本、家でじっとしていたい時に使えるような「占い」「心理テスト」の本なども集めてみました。*1月末頃まで



開館時間 平日 9:00~20:00
 土・日 休館(月に2~3日開館日あり)

学外の方 料金無料(要事前連絡)/18歳以上/貸出可

※授業休業期間に変更があります。詳しくはHP等でご確認下さい。

◆ 食堂&カフェ

食堂
 営業時間 【1階】11:00~17:00
 【2階】11:00~14:00

カフェGiardino
 営業時間 11:00~17:00

りきのシネマ・カフェ

開催日 12月21日(金) 14:30~16:00

長年、雑誌に「食と映画」のイラストコラムを書き続けている西岡りきさんによる素敵な映画のお話と映画に登場するスイーツ等を提供します。今月はシリアスなドラマからコメディ、ファンタジーまで「クリスマス映画」のお話です。料理は「スモーク・チキン・サンドイッチ」&「クリスマスクッキー」です。

参加費: 500円 場所: カフェGiardino
 お申込み: 企画・広報室 FAX: 06-6901-3716



12月はどんな月?

【12月の日本の文化】大晦日

昔、一日は夜から始まり朝に続くと考えられていたため、大晦日は既に新しい年の始まりでした。そのため、この日に縁起物であるお頭(かしら)付の魚を用いた正式な食事やお雑煮などを家族揃って食べるなどします。これを「年越し」「年取り」といいます。年越しの夜は「除夜(じょや)」ともいいます。かつて、除夜は歳神様を迎えるため一晩中起きていた習わしがあり、この夜に早く寝ると白髪になる、シワが寄るなどの俗信がありました。

【12月の誕生花】(花言葉)
 クリスマスローズ(追憶) アンセリウム(他人行儀)

【12月の誕生石】(宝石言葉)
 トルコ石(成功・繁栄・勇気・命中)
 ラピスラズリ(健康・愛和・真実・高貴)
 マラカイト(計画の実現)

【12月の誕生犬】(犬言葉)
 秋田犬(やさしさ・諷略)

【12月の誕生猫】(猫言葉)
 オシキャット(面倒見)

【慈姑(くわい)】

市場には需要の高い12月に多く出回る。クリに似た甘みとほろ苦い味が持ち味。「芽が出る」ということの縁起からお節料理に利用されてきた。シュウ酸石灰を含み、特有の苦味があるので、煮物にする時は茹でこぼす必要がある。



【河豚(ふぐ)】

フグに旬はないというが、卵巣や精巣が成熟し始める12頃がおいしい。白身で弾力があり、淡泊な味わいで冬の味覚の王者の一つ。



※諸説あります。